

3類型	農林水産物	通巻番号	10-23-004
地域資源名	マンゴー、パッションフルーツ、ドラゴンフルーツ、パイナップル、沖縄黒糖、島とうがらし、島にんじん、フーチバー(にしよもぎ)、アロエ、和牛、豚	認定日	平成23年9月29日
地域	沖縄県宮古島市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：宮古島産果実を使ったスイーツ及びカフェメニューの商品開発・販路開拓

会社名：有限会社 楽園の果実	所在地：沖縄県宮古島市下地字来間 259-2
連絡先：TEL：0980-76-2991	HP：

事業概要(新たな活用の視点)

- 宮古島の離島「来間島(くりまじま)」のカフェ『楽園の果実』が、宮古島産フルーツ(マンゴー、ドラゴンフルーツ、パッションフルーツ)にこだわったスイーツや、フルーツソース入りカレーなどのカフェメニューを商品化し販売する。沖縄県内でも人気の高い宮古島産マンゴーの芳醇な味、香り、色彩を楽しむことができるスイーツ商品など、宮古島産素材の強みを訴求する。



[宮古島のカフェ “楽園の果実”]

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- スイーツ市場で定番化しつつあるマンゴースイーツは、ほとんどが海外産マンゴーを使用しており、国産とりわけ宮古島産に限定したマンゴーのスイーツには希少性がある。カフェ来店客(観光客)の購買動向から、ドラゴンフルーツやパッションフルーツ、沖縄黒糖など、島の恵みをふんだんに使ったカフェメニューへの需要の高さがわかる。宮古島の協力農家から仕入れ、自社で加工・販売することで競争力のある商品開発を実現する。



[宮古島産マンゴー]

◆市場性

- 底堅い需要が見られる昨今のスイーツ市場においては、地域に拠点をもち地域の産品を使ったオリジナルブランドの評価が高い。宮古島限定の素材に対するニーズは高く、また宮古島を訪れる観光客によるリピート購入も期待できる。

◆販路

- カフェ来店客やマンゴー青果の購入客への直接販売、カタログ販売、県外百貨店催事での販売等を見込む。フルーツピューレなど業務用商品は県外の飲食店販路を開拓する。



[宮古島産マンゴーのスティックチーズケーキ (試作品)]

地域資源における関係事業者との連携

- 宮古島の協力農家から、マンゴーをはじめフルーツや野菜、黒糖、はちみつなどの素材を仕入れる。沖縄県内の卸事業者や小売店等流通との連携による販路開拓も行う。